

丁目 町内会様

平成30年度大六天神社祭礼

開催日：平成30年8月11日（土）
8月12日（日）

目次

1. 祭礼準備	P 2-3
2. 御霊入れ	P 4
3. 第31回連合渡御実施要領	P 5-8

大六天神社祭礼実行委員会

平成30年度 年番町会 坂本5丁目

【メモ】

【履歴】

初版作成 2018/05/13

最終版 2018/05/

本実施要項書の最終版は <http://s2s.jp/sakamoto/d/> よりダウンロードできます（pdf版）

祭礼準備

1. 実行委員会打合せ

回	開催日	時間	場所	内容
1	5/13(日)	18:00～	連町会館	坂本町祭礼実行委員会 第2回
2	/ (日)	18:00～		坂本町祭礼実行委員会 第3回 最終
3				
4				
5				

2. 祭礼役員並びに準備品

- 1) 各町内会役員 神輿責任者：1名、交通係：4～5名、警護係：4名、山車係 2名
- 2) 各役員
 - ・祭礼実行委員：薄黄役半纏 (役半纏を着て神輿は担がない)
 - ・神輿責任者：紫役半纏
 - ・交通係 交通責任者：緑袴、指揮棒、交通腕章、笛。交通係：交通腕章、笛
(トラロープ15m)
- 3) 各町内会
 - ・神輿台車に塵取、箒、ごみ回収用ポリ袋、：神輿休憩時に使用。
 - ・休憩終了後、各町会休憩場所の清掃をする。

3. 祭礼告知看板立て

- 1) 祭礼実行委員会が準備するもの
 - (1) 各町内会への要請人員：2名
 - (2) 祭礼開催日表示貼り換え。【当日参加者にて実施】
 - (3) 設置場所への看板運搬用トラックを事前に3台手配し当日参加頂く
：博善社 2台、北川商店×1台 (配車手配は実行委員長 又は 実行委員会で指名された)
 - (4) 開催日表示片(75×95)と針金は当番町会が用意する、(看板設置場所図は実行委員長が)
- 2) 告知看板は下記日時に設置する。【雨天決行】

開催日	時間	集合場所
7/ (日)	9:00	連合町内会館

- ・参加者の持参品：ペンチ、軍手
 - ・看板設置場所のグループ分けは、3グループとしそれぞれの持場は当日説明する。
 - ・各グループは当番町会より看板設置場所地図並びに針金を受取り出発する。
 - ・看板設置場所を記入した地図は回収時に利用する為、各自保管する。
- 3) 当番町会は当日までに看板立てに参加する人数分(約15名)の飲み物(350ml お茶×1、350ml 缶ビール×1/人)を用意する。
 - ・参加者は飲み物を受取り看板立てに出発。看板立て終了後は流れ解散。
 - 4) 看板回収：各グループごと回収責任者を決め、祭礼翌日又は当日終了後に設置場所の明細地区回収した看板は山車倉庫に収納すること

者が責任
が用意す

]を元に:

大看板立て

- ・大看板は祭礼前日に池上十字路(5丁目担当)に連合渡御中の注意看板を立てる。
- ・大看板の内容を適宜変更する(大渋滞を追加)。
- ・祭礼終了後担当町内会が回収する。

4. 大六天神社境内草刈り

- 1) 連合町会が準備するもの
：弁当、飲み物の手配
- 2) 開催日・実施日時・召集人員は下記による。

開催日	時 間	集合場所	要請人員	記 事
7/ (日)	9:00	連合会館	5～7名	予備日: 7/ (日)

- ・小雨時決行。
- ・荒天時中止:中止連絡は午前8時に小泉連合会長より各町内会・会長へ連絡する
- ・草刈り参加者は長袖、帽子、軍手、タオルに“かま”を持参下さい。
また履き物は地下足袋などの滑りにくい物を着用願います。
- ・足場のしっかりしている場所は刈払機にて刈ります。刈り取った草を片付けて下さい。

*各町の担当区域は別途定める

5. 〆縄飾り

- 1) 各町会毎に坂本大通りに面した道路に飾り付ける。(紙垂「シデ」は人型に決定、名入り提灯)
- 2) 飾り付け期限:平成30年8月5日(日)迄に完了のこと

用紙種類等は各町へ一任する

- 4) 荒縄、#12針金は各町内会持ちとする。
(必要数量が判り次第浜口金物までご連絡下さい・自前調達も可)
(注文は早めに)

7. その他の準備項目 :氏子総代長は祭礼に向け次の準備を進める。

- 1) 道路使用許可願
 - (1) 横須賀警察署より道路使用許可申請書の入手
 - (2) 連合町会より各町内会へ配布
 - (3) 各町内会:自町内会の神輿渡御運行要綱並びに順路図・巡行時配置寸法図添付
 - (4) 証紙代金を添えて連合町会へ提出し連合町会より横須賀警察署へ一括提出
 - (5) 警察より道路使用許可申請書を受領し各町内会へ配布する。
結果を神輿渡御交通へ反映
- 2) 連合渡御時、警察からの交通派遣規模を確認
 - (1) 警察官派遣人数の確認
 - (2) 連合町会・実行委員会は連合渡御の交通整理に参加頂く警察官と実施方法について綿密な打ち合わせを行う。

御霊入れ

注意

- ・坂本2丁目町内会は神輿を納める位置(下記配置図参照)を会場に表示する。
- ・各町内会は提灯1本、神輿1基のみ持ち込む。残りの神輿は各町内会にて待機し御霊のいったお榊を拝領し自町内会に持帰り祭って下さい。(拝領する方を決めて置く)
- ・各町内会はごみ袋を用意し、自町内会に出たごみは各町内会毎に持帰る。
- ・祭礼実行委員は役半纏着用の上、参加下さい。
- ・荒天時は御霊入れの儀は開催しますが、神輿への御霊入れは中止します。
(中止の場合：7:30前後に連合会長より各町内会・会長へ連絡致します。)
- ・各町の神輿に必要な御霊(お榊)の数を7/22 までに副委員長へ申し出る

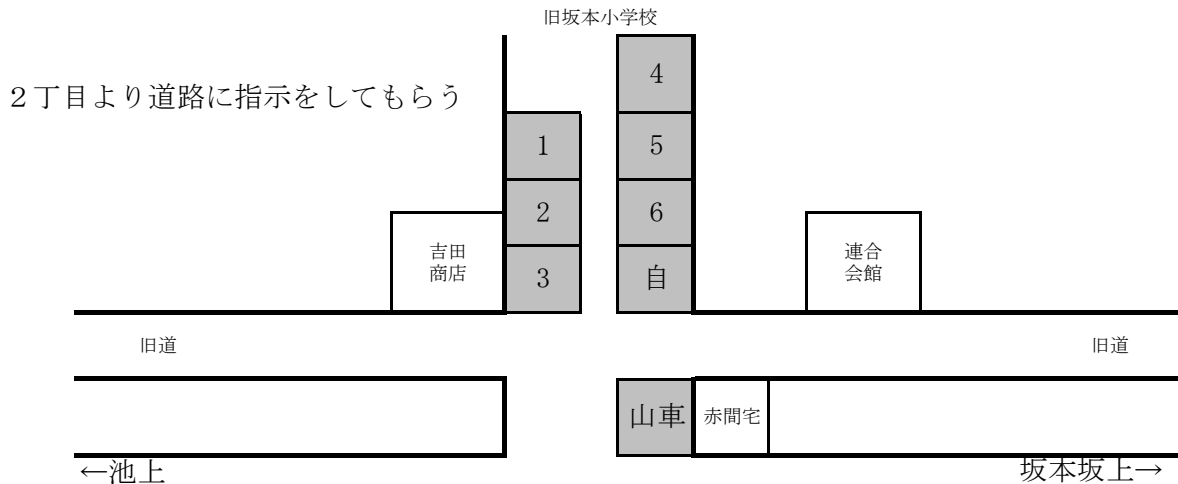
1. 御霊入れの儀

- 1) 集 合 : 平成30年8月11日(土) 午前8時20分【雨天決行】
- 2) 場 所 : 大六天神社
- 3) 参列者 : 氏子総代長、山車責任者、お囃子代表、交通責任者代表(坂本町5丁目)
各町内会：氏子総代、祭礼実行委員1名
- 4) 式典開始 : 午前8時30分
- 5) 式次第 : 司会進行 祭礼実行副委員長
(1) 氏子総代長の挨拶
(2) 神官による祝詞奏上
(3) 玉串奉典
(4) 御神酒にて乾杯

2. 神輿へ御霊入れ

- 1) 日 時 : 平成30年8月11日(土) 午前9時00分【小雨決行】
- 2) 場 所 : 旧坂本小学校下・吉田商店界限
- 3) 神輿へ御霊入れ
: 神輿待機場所にて神主より神輿へ御霊入れが実施されます。(高張り提灯携行)
御霊(お榊)を受け取る人を決めておいて下さい、他の神輿への御霊も併せて頂戴して下さい

3. 配置図



4. 祭礼実行委員会からのお願い

- 1) 各町会の神輿は連合渡御開始前迄に、必ず大六天神社にお参りを済ませて下さい。
神輿関係者は神輿の御霊入れに際して出来るだけ本殿へ参拝するようにして下さい。
- 2) 御霊抜きについて
渡御終了後、桜小学校校庭の終了式典にて御霊抜きの儀を実施致します。
式典終了後も町内巡行される御霊(お榊)は当日午後8時までに神社へ戻して下さい。

第31回連合渡御

[8月12日(日) 午後1時半頃より実施]

*各町の交通係は13:00に警察官との顔見せと打ち合わせの為、6丁目会館に集合

1. 開始式典

集合時間	13:30頃
集合場所	6丁目町内会館前付近
神輿配置	6丁目会館前を先頭に4丁目より順次脇道へ配置する
司会進行	坂本5丁目
時間	13:30~13:50
式典	①氏子総代・神輿責任者・山車責任者並びにお囃子方代表の紹介 ②氏子総代長挨拶：小泉氏子総代長 ③祭礼実行委員長挨拶：
出発合図	④祭礼実行副委員長より一本メの合図による。

2. 渡御 片道渡御を実施する

出発場所	6丁目町内会館前
出発時間	14:00頃
時間帯	14:00~15:40
出発合図	祭礼実行副委員長の合図により山車並びに神輿をスタート

3. 山車

山車の準備	日時は別途連絡します	各町より1名 山車清掃
		各町より1名 山車の出庫と飾り付け
山車の集合場所	坂本公園前	
山車の集合時間	12:50	
出発時間	13:00	

6丁目までは(途中適当に休みながら)一気に進行する。

各町の神輿も山車の後に続いて合流しながら渡御のごとく台車にて進行する。
担ぐも可 但し、止まらない事

4. 神輿・山車巡行と休憩 P6全体説明図参照

6丁目を出発して1回目の休憩をチェリーランドリー~旧道手前付近でとる。

2回目休憩を旧坂小通り 吉田商店付近でとる。

2回目休憩後、山車は旧坂小山車小屋へ収納、子供達へお土産を配って解散
神輿は交番前交差点を速やかに渡る。本年も状況により臨機応変に対応する
桜小正門側から入場、(正門横切りに際して交通整理必要)

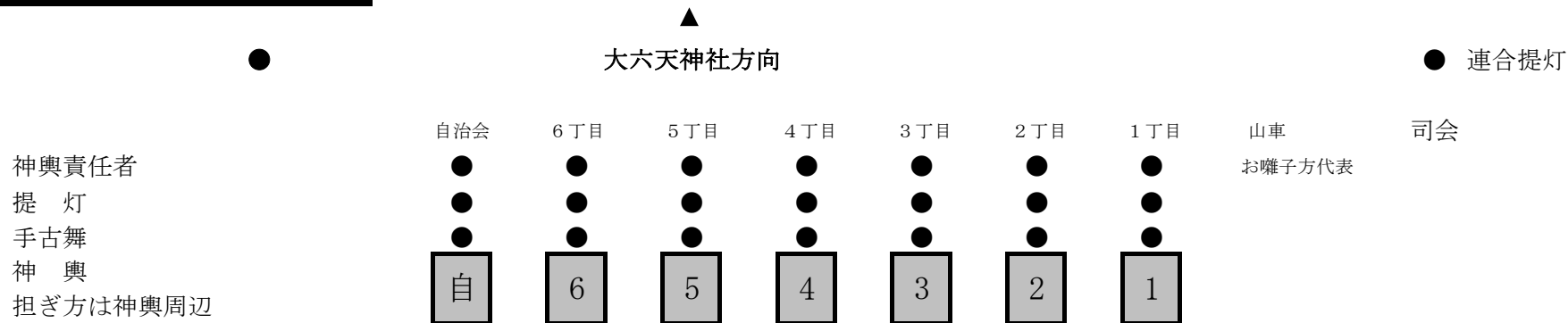
本年は前後の交通指揮を警察官が担当する。

5. 終了式典

式典場所	桜小校庭
時間	15:40~16:20
司会進行	坂本5丁目
式典	祭礼実行委員長による「3本メ」 御霊抜きの儀 祭礼実行委員長の挨拶 連合提灯の引き継ぎ 5丁目より6丁目へ

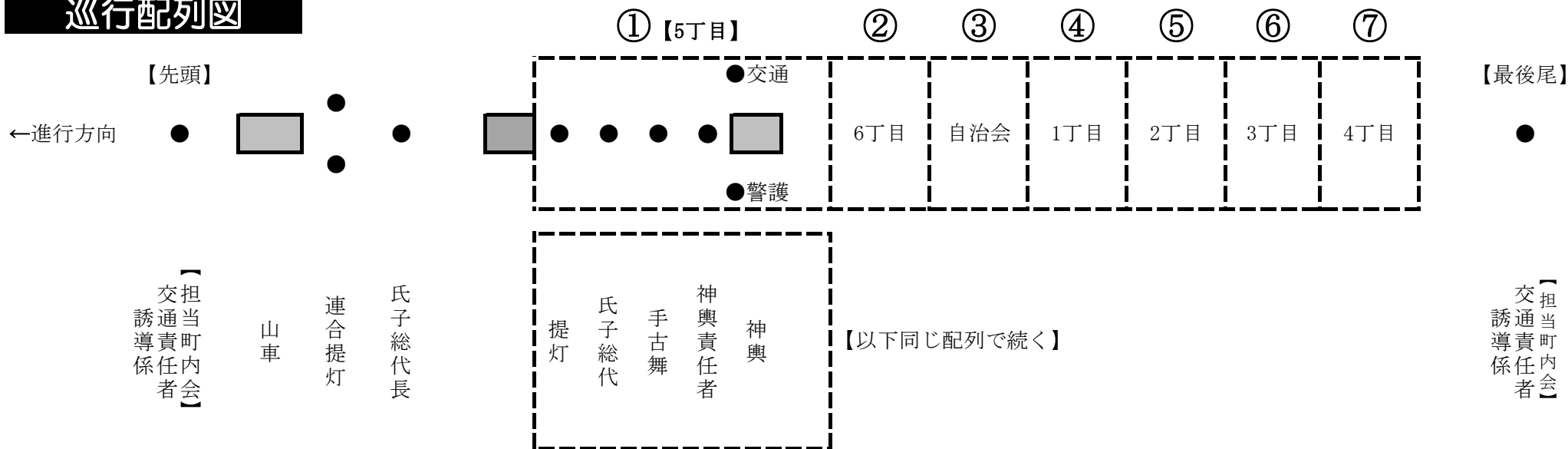
*放送機材、テーブル等備品を関係担当者(及び氏子会メンバー)が事前に準備する。

渡御終了式典配置



*半円陣形にて集合・式典においては適宜参列形態を考慮する

巡行配列図



前後の交通責任者は次の当番町会が担当する

交通責任者/交通係ガイドライン

交通係は、警官の指示に従いながら、ドライバーとのトラブルが発生しないよう状況判断を適切に行う。
また神輿責任者並びに警護係と一体となって車両通行のコントロールを行う。

1. 警察の対応：連合渡御時、警察の対応は次の通り

【連合町会へ警察から派遣される人員を確認】

【警察官】：計??名、【配置内訳】先頭：??名、中間：??名、最後尾：??名

【パトカー配備】：有無

2. 人員構成

各町内会よりの交通係28名で構成する。(4～5名/各町内会、内1名は交通責任者)

3. 所持品

①交通責任者：緑襷・指揮棒・交通腕章・笛

②交通係：交通腕章・笛

4. 渡御前の確認

交通責任者は渡御開始前に(13:00) 6丁目会館に集合し顔合わせをした後交通整理に関する諸事項とサインの徹底・確認を行う。

5. 交通責任者【誘導係兼務】

- 1) 『赤・白の指揮棒』を常時所持し、車両通行のコントロールを行う。
- 2) 渡御責任者と連絡を執りあい神輿の間隔に注意し、連合渡御を円滑に進めること。
- 3) 本年度/次年度担当町内会・交通責任者の配置
 - *次年度担当町内会は渡御列から前後に相当距離をとった位置で先頭と最後尾の車両通行の誘導係を務める
 - *本年度担当町内会の交通責任者はP7の巡回配列図の通り連合提灯の前に位置する
 - *先頭と最後尾の交通誘導係は無線機を使用して連絡を取る
 - *渡御列の中間位置にベテランを配置する(無線機携帯)
- 4) トラロープを各町内会で準備

6. サイン

『進め』：指揮棒の赤を回す

『止まれ』：指揮棒を水平にして、頭上に上げる

7. 行動

- 1) 休憩時には、休憩している人の前(車両通行側)に出て交通整理に当たる。
- 2) 渡御中は各町内会の神輿周辺にて交通整理に当たる。

8. 態度

- 1) 警官に任すところは任す。
- 2) ドライバーとのトラブルは絶対におこさない。

9. 山車の交通整理

山車の交通整理は、山車係に一任する。

【メモ】

巡行配列全体図

